



苗場山麓ジオパーク

ジオサイトマップ

苗場山麓ジオパークでは、地球規模の気候変動と中津川のはたらきによって、およそ40万年前につくられた日本有数の階段状の地形（河岸段丘）を一望することができます。さらに、苗場山や鳥山山の溶岩からなる見る者を圧倒する柱状節理の発達した岩壁、風穴やかつて海だった信濃川左岸の地層や地すべり地形など、大地の躍動を体感できるジオサイトがたくさんあります。

この大地に、毎年3〜4mの雪が降り積るといふ多雪環境に適応したたくさんの動物が生きています。なぜ、この苗場山麓にたくさんの雪が降るようになったのか？それは、三国山地の形成と日本海へ対馬流が流れ込んだことと関係があります。ユーラシア大陸からの季節風は、日本海を渡る際に暖流による水蒸気を蓄え、三国山地にぶつかって上昇し雪雲となり、たくさんの雪を降らせるのです。

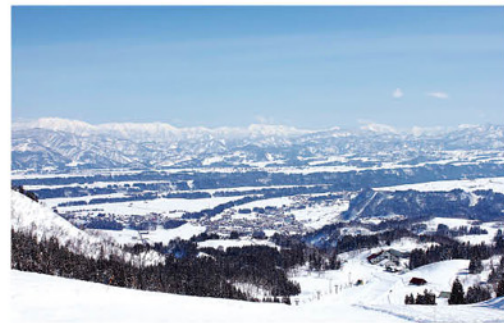


ジオサイトNo.32 苗場山(前倉トド展望台 Map D-4より)

真夏でも3〜4℃の冷気が出てるジオサイトNo.13 山伏山の風穴

雪のふる里～奥信越の川と火山がつくりだした大地・雪に育まれた自然と歴史文化～

苗場山麓ジオパークは、苗場山の北西に位置し、長野県栄村と新潟県津南町を範囲とする総面積約44.2km²のジオパークです。エリアの北西を日本一長い川が流れ、この川は栄村より上流では千曲川とよばれ、津南町に入ると信濃川と名前を変え、やがて日本海へそそぎます。



苗場山麓には、とてもたくさんの生きものがいます。とくに植物は、生きた植物園といわれるほどで約1,300種が生きています。雪の中に埋もれることで生きられるユキツバキ、苗場山や小松原の高層温泉に咲くヒメジャクナグサ、雪の周辺にのみ生息する希少なエスグリヤエソヒョウタンボク、トチノキの原生林などを見ることができます。

このような大地と環境のもと、その脅威に耐え、そしてたくさんの恩恵を受けながら私たち人間は縄文時代以前からこの苗場山麓に暮らしつづけてきました。

この地に1万年間森と生きた縄文の人々に習い、自然と共生することを再確認する場所、私たちはこれから大地や自然とどのように付き合い生きていくべきかを五感とおとして学ぶ場所、それが苗場山麓ジオパークです。

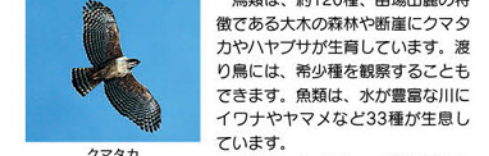
苗場山麓の植物・動物・昆虫

鳥類は、約120種、苗場山麓の特徴である大木の森林や断崖にクマカヤハヤブサが生きています。渡り鳥には、希少種を観察することもできます。魚類は、水が豊富な川にイフナやヤマメなど33種が生息しています。



ユキツバキ ヒメジャクナグサ

ほ乳類は約35種が生息し、ニホンカモシカやノウサギ、タヌキやキツネなどをよく見かけます。最近ではツキノワグマが町までやってくることもあります。



クマタカ

昆虫は、たくさんの種類が見られますが、まだ詳しくは調べられていません。「春の女神」とよばれるギフチョウ、「生きた化石」のムカシトンボ、日本最大のハッチョウトンボなども見ることができ、ホタルがたくさん生息する場所もあります。

苗場山麓ジオパークめぐりモデルコース

- 丸数字はジオサイトNo.
- 半日コース**
- 1 マウンテンパーク津南
 - 2 苗場山麓ジオパーク
 - 3 信濃川
 - 4 苗場山
 - 5 鳥山山
 - 6 見玉不動尊
 - 7 信濃川
 - 8 苗場山麓ジオパーク
 - 9 信濃川
 - 10 苗場山麓ジオパーク
 - 11 見玉不動尊
 - 12 信濃川
 - 13 苗場山麓ジオパーク
 - 14 信濃川
 - 15 苗場山麓ジオパーク
- 1日コース**
- 1 苗場山麓ジオパーク
 - 2 信濃川
 - 3 苗場山麓ジオパーク
 - 4 信濃川
 - 5 苗場山麓ジオパーク
 - 6 信濃川
 - 7 苗場山麓ジオパーク
 - 8 信濃川
 - 9 苗場山麓ジオパーク
 - 10 信濃川
 - 11 苗場山麓ジオパーク
 - 12 信濃川
 - 13 苗場山麓ジオパーク
 - 14 信濃川
 - 15 苗場山麓ジオパーク
 - 16 信濃川
 - 17 苗場山麓ジオパーク
 - 18 信濃川
 - 19 苗場山麓ジオパーク
 - 20 信濃川
 - 21 苗場山麓ジオパーク
 - 22 信濃川
 - 23 苗場山麓ジオパーク
 - 24 信濃川
 - 25 苗場山麓ジオパーク
 - 26 信濃川
 - 27 苗場山麓ジオパーク
 - 28 信濃川
 - 29 苗場山麓ジオパーク
 - 30 信濃川
 - 31 苗場山麓ジオパーク
 - 32 信濃川
 - 33 苗場山麓ジオパーク
 - 34 信濃川
 - 35 苗場山麓ジオパーク
 - 36 信濃川
 - 37 苗場山麓ジオパーク
 - 38 信濃川
 - 39 苗場山麓ジオパーク
 - 40 信濃川
 - 41 苗場山麓ジオパーク
 - 42 信濃川
 - 43 苗場山麓ジオパーク
 - 44 信濃川
 - 45 苗場山麓ジオパーク
 - 46 信濃川
 - 47 苗場山麓ジオパーク
 - 48 信濃川
 - 49 苗場山麓ジオパーク
 - 50 信濃川

Access



- JRをご利用の場合**
- 東京方面: 上野駅 苗場山麓駅
 - 新潟方面: 新潟駅 苗場山麓駅
 - 名古屋方面: 名古屋駅 苗場山麓駅
 - 全沢方面: 全沢駅 苗場山麓駅
- お車ご利用の場合**
- 東京方面: 苗場山麓IC 苗場山麓IC
 - 新潟方面: 苗場山麓IC 苗場山麓IC
 - 名古屋方面: 苗場山麓IC 苗場山麓IC
 - 全沢方面: 苗場山麓IC 苗場山麓IC
- 観光・宿泊案内**
- 津南町観光協会 TEL025-765-5585 URL http://tsunan.info/
 - 栄村観光協会 TEL025-767-2202 URL http://sake-akiyama.go.jp/
- お問合せ**
- 苗場山麓ジオパーク振興協議会 TEL025-765-1600 FAX025-765-5511 URL http://naeba-geo.jp/

苗場山麓の人の歴史



縄文ムラ(縄文の体験学習館じゃもん)

苗場山麓に人が暮らし始めたのは、約3万年前の旧石器時代です。正面ヶ原D遺跡(ジオサイトNo.7)からは当時使われていたと思われる石器が出土しました。

その後の縄文時代になると、信濃川沿岸の内陸盆地に繁茂した落葉広葉樹を背景に雪国縄文文化が営まれました。縄文人は、1万年もの間森と共生しつづけた歴史をもちます。そうした中で彼らは、造形豊かな火焔型土器をつくり出しました。

苗場山麓には、縄文時代の遺跡が多く、今と同じく多雪という環境の中で暮らしつづけたその知恵や文化が現在にも受けつがれています。

江戸時代には、塩沢の文人鈴木牧之が秋山郷を旅し、風景や人々の暮らしを「秋山記行」に描きました。見玉不動尊と仁王門(ジオサイトNo.15)や猿飛橋(ジオサイトNo.17)、切明の川原(ジオサイトNo.43)などいくつもの場所で、牧之が描いた当時と現在の風景を比べて見ることができます。「秋山記行」を片手に牧之の足跡をたどるジオサイトめぐりもおすすです。

秋山郷を初めて世に紹介した江戸時代の文人・鈴木牧之

鈴木牧之は江戸後期の文人で、新潟県魚沼市出身。1828年秋、牧之は秋山郷を訪れ「秋山記行」を著して、秋山郷の風景や習慣を紹介した。

温泉も大地のめぐみ

苗場山麓には、中津川流域・志久見川流域・信濃川流域にそれぞれ温泉が点在しています。茶褐色でところどころ濁り、噴出時空気に触れることで湯船の底が見えないほど赤褐色になる湯、川原を掘ると温泉が湧いて自分だけの露天風呂をつくるところ(ジオサイトNo.43切明の川原)など、いろいろな温泉を楽しむことができます。ジオサイトめぐりの合間に効能と景色の異なる温泉で疲れを癒しませんか？



雪国ならではの食文化

苗場山麓では昔から、雪に閉ざされる厳しい冬を過ごすために保存食の知恵が受け継がれてきました。そしてそれにより独特の食文化が生まれました。

たくさんの雪はとけて大地に浸み込みます。そして長い年月をかけて地中でろ過され湧水となります。苗場山麓ではその豊富な湧水を利用して美味しいお米やお酒がつくられています。豊富な山菜やキノコも雪が降るために染みかき美味しくなると言われます。また、雪下ニンジンの代表されるように、野菜は雪の下にする(漬かす)ことで、甘みが増します。これも多雪地ならではの恩恵のひとつです。

ガイドと一緒に苗場山麓を楽しもう！

苗場山麓ジオパークでは、ガイド養成講座、ガイド認定試験を経て地元ガイドが皆様をお待ちしております。

苗場山麓の雄大な大地の風景や美しい風景、その背景には、成り立ちやそこに息づく動物、そしてここに暮らしつづけてきた人の歴史文化があります。そのすばらしさを地元ガイドが地元の人達で伝えます。さらなる知識や感動を持ち帰っていただきたい。そんなふうにご案内いたします。ぜひガイドと一緒に苗場山麓をめぐってみませんか。

ガイドの依頼・お問合せ 津南町観光協会 ☎025-765-5585 ●料金目安 半日6,000円/1日8,000円 (ガイド1人でお客さま10人程度) ●2週間前の予約を原則とします。その他、詳細につきましては、上記津南町観光協会まで。

苗場山麓ジオパーク 57 ジオサイト

- 1 河岸段丘 (マウンテンパーク津南からの眺望) (裏面に紹介) MAP D-2
- 2 上野の大杉 MAP D-2
- 3 今井城跡 (新潟県指定史跡) MAP D-2
- 4 今井城跡 (日本水百選) (裏面に紹介) MAP D-2
- 5 沖ノ原遺跡 (国指定史跡) MAP D-2
- 6 外丸矢神社の八本杉 MAP D-1
- 7 正面ヶ原D遺跡 (新潟県最古) MAP E-2
- 8 正面ヶ原D遺跡
- 9 船山神社の大榎 MAP E-2
- 10 堂平遺跡 MAP E-2
- 11 美穂 ローム層の露頭 MAP E-2
- 12 セツ釜 (国指定天然記念物) MAP F-3
- 13 セツ釜 (国指定天然記念物)
- 14 野々海池のミズバショウ群落 MAP C-2
- 15 山伏山と風穴 (裏面に紹介) MAP C-2
- 16 石落し (裏面に紹介) MAP D-3
- 17 見玉不動尊と仁王門 (裏面に紹介) MAP E-3
- 18 穴藤の川原・古型マンモスの臼歯化石出土地 (裏面に紹介) MAP D-3
- 19 逆巻の川原と猿飛橋 (裏面に紹介) MAP D-4
- 20 清水川原の厚風岩 (大釜) (裏面に紹介) MAP D-4
- 21 結束の石垣田 (裏面に紹介) MAP D-4
- 22 結束のシシ穴 MAP D-4
- 23 結束のシシ穴
- 24 見玉不動尊 (地質景観) MAP D-4
- 25 見玉不動尊
- 26 見玉不動尊
- 27 見玉不動尊
- 28 見玉不動尊
- 29 見玉不動尊
- 30 見玉不動尊
- 31 見玉不動尊
- 32 見玉不動尊
- 33 見玉不動尊
- 34 見玉不動尊
- 35 見玉不動尊
- 36 見玉不動尊
- 37 見玉不動尊
- 38 見玉不動尊
- 39 見玉不動尊
- 40 見玉不動尊
- 41 見玉不動尊
- 42 見玉不動尊
- 43 見玉不動尊
- 44 見玉不動尊
- 45 見玉不動尊
- 46 見玉不動尊
- 47 見玉不動尊
- 48 見玉不動尊
- 49 見玉不動尊
- 50 見玉不動尊
- 51 見玉不動尊
- 52 見玉不動尊
- 53 見玉不動尊
- 54 見玉不動尊
- 55 見玉不動尊
- 56 見玉不動尊
- 57 見玉不動尊